



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 共同ピーアール株式会社  
 コード番号 2436 URL <https://www.kyodo-pr.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷 鉄也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部本部長 (氏名) 信澤 勝之 TEL 03-6260-4850

四半期報告書提出予定日 2021年8月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,618	12.8	180	531.6	188	853.4	113	-
2020年12月期第2四半期	2,321	△14.9	28	△88.6	19	△92.1	△72	-

（注）包括利益 2021年12月期第2四半期 114百万円（-％） 2020年12月期第2四半期 △71百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	28.38	26.70
2020年12月期第2四半期	△18.15	-

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	3,322	1,915	57.5
2020年12月期	3,049	1,813	59.2

（参考）自己資本 2021年12月期第2四半期 1,909百万円 2020年12月期 1,806百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0.00	-	12.00	12.00
2021年12月期	-	0.00	-	-	-
2021年12月期（予想）	-	-	-	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,250	5.2	200	27.8	200	32.4	120	848.5	29.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年12月期 2 Q	4,293,996株	2020年12月期	4,121,796株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2021年12月期 2 Q	180,936株	2020年12月期	174,711株
---------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年12月期 2 Q	4,002,191株	2020年12月期 2 Q	3,992,385株
---------------	------------	---------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年6月30日)における日本経済は、新型コロナウイルス感染症蔓延拡大が経済に大きな影響を及ぼし、一部では改善の兆しが伺われるものの、感染拡大の収束と景気の先行きは、依然として不透明な状況が続いております。

こうした中で、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、新規リテイナー顧客の獲得と、新規顧客及び既存顧客からのオプション&スポット案件の獲得に注力いたしました。

リテイナーに関しては、新規で国内の官公庁関連クライアントや、海外のIT・情報通信・テクノロジー関連クライアントを獲得、リテイナー数、リテイナー売上高ともに前年同期比増となりました。オプション&スポット案件の売上高については、国内官公庁案件業務や外資系のIT・情報通信・テクノロジー関連クライアント案件の受注などにより、前年同期比増となりました。ペイドパブリシティ案件の売上高においても、外資系製造業クライアントのタイアップ案件等を獲得、前年同期比増となりました。これらの結果、売上高は前年同期を297百万円上回りました。

利益面につきましては、売上高増加に伴い、売上総利益が前年同期に比べ187百万円増加いたしました。また、本社移転に伴う一時的な費用として消耗品費、地代家賃等の管理費が増加した一方で、採用の抑制やその他管理費の削減につとめた結果、前年同期に比べ35百万円増加し、営業利益は、前年同期に比べ151百万円増加の180百万円となりました。本社移転に伴う固定資産除去損及び移転関連費用による特別損失18百万円を計上したことにより、税金等調整前四半期純利益は169百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,618百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益180百万円(前年同期比531.6%増)、経常利益188百万円(前年同期比853.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益113百万円(前年同期は72百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,595百万円となり、前連結会計年度末に比べ153百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が48百万円、現金及び預金が83百万円、未成業務支出金が24百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は727百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が111百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は3,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ273百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,038百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円増加いたしました。これは主に、その他に含まれる未払金が147百万円、未払法人税等が57百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が39百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は369百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が28百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,407百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,915百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円増加いたしました。これは主に、資本金が21百万円、資本剰余金が26百万円、利益剰余金が66百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は57.5%(前連結会計年度末は59.2%)となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ88百万円増加し、1,577百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は125百万円（前年同四半期間は218百万円の獲得）となりました。これは主に、株主優待引当金の減少11百万円、仕入債務の減少39百万円、売上債権の増加48百万円といった資金減少要因があった一方で、税金等調整前四半期純利益の計上169百万円、減価償却費の計上25百万円、といった資金増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は36百万円（前年同四半期間は40百万円の獲得）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出43百万円といった資金減少要因があった一方で、定期預金戻入による収入7百万円、敷金及び保証金の回収による収入3百万円といった資金増加要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は2百万円（前年同四半期間は144百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出67百万円といった資金減少要因があった一方で、長期借入による収入100百万円、ストックオプションの行使による収入41百万円といった資金増加要因があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想について、2021年8月12日に公表した「2021年12月期第2四半期業績予想と実績との差異及び2021年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりです。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,530,678	1,614,187
受取手形及び売掛金	806,543	855,099
未成業務支出金	62,443	86,834
その他	57,235	52,005
貸倒引当金	△14,574	△12,435
流動資産合計	2,442,325	2,595,692
固定資産		
有形固定資産	74,542	186,287
無形固定資産	61,259	57,700
投資その他の資産		
投資有価証券	118,950	119,593
関係会社株式	49,639	53,048
破産更生債権等	133,741	134,637
繰延税金資産	39,297	44,127
その他	263,823	266,399
貸倒引当金	△133,741	△134,637
投資その他の資産合計	471,710	483,169
固定資産合計	607,512	727,157
資産合計	3,049,838	3,322,850
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	323,453	283,909
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	110,364	114,398
未払法人税等	16,097	73,599
前受金	99,452	102,473
賞与引当金	53,108	59,893
その他	188,104	304,003
流動負債合計	890,580	1,038,277
固定負債		
長期借入金	313,204	342,023
退職給付に係る負債	15,178	14,070
その他	16,971	13,116
固定負債合計	345,353	369,210
負債合計	1,235,933	1,407,487

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	511,789	533,200
資本剰余金	462,231	488,299
利益剰余金	908,969	975,187
自己株式	△94,233	△105,898
株主資本合計	1,788,757	1,890,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,000	28,177
退職給付に係る調整累計額	△11,093	△9,602
その他の包括利益累計額合計	17,907	18,574
新株予約権	7,240	5,999
純資産合計	1,813,904	1,915,362
負債純資産合計	3,049,838	3,322,850

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,321,030	2,618,733
売上原価	1,060,795	1,171,442
売上総利益	1,260,235	1,447,290
販売費及び一般管理費	1,231,735	1,267,290
営業利益	28,500	180,000
営業外収益		
受取利息	13	10
受取配当金	197	230
受取賃貸料	4,755	3,686
持分法による投資利益	—	3,409
その他	678	4,388
営業外収益合計	5,646	11,726
営業外費用		
支払利息	1,092	1,330
不動産賃貸費用	2,117	1,843
売上割引	273	404
為替差損	2,449	—
持分法による投資損失	5,672	—
その他	2,809	10
営業外費用合計	14,414	3,589
経常利益	19,732	188,137
特別損失		
投資有価証券評価損	77,269	—
固定資産除却損	—	3,788
本社移転費用	—	14,972
特別損失合計	77,269	18,760
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,536	169,376
法人税、住民税及び事業税	17,982	60,918
法人税等調整額	△3,051	△5,124
法人税等合計	14,931	55,794
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72,468	113,582
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△72,468	113,582

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72,468	113,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△317	△822
退職給付に係る調整額	815	1,490
その他の包括利益合計	498	667
四半期包括利益	△71,970	114,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,970	114,249

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,536	169,376
減価償却費	14,640	25,366
のれん償却額	9,956	2,145
貸倒引当金の増減額(△は減少)	86	△1,243
賞与引当金の増減額(△は減少)	57,084	6,784
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△5,102	△11,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	79	—
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△303	△4,355
受取利息及び受取配当金	△211	△369
支払利息	1,092	1,330
固定資産除却損	—	3,788
移転費用	—	14,972
持分法による投資損益(△は益)	5,672	△3,409
投資有価証券評価損益(△は益)	77,269	—
売上債権の増減額(△は増加)	369,418	△48,556
たな卸資産の増減額(△は増加)	57,036	△24,391
仕入債務の増減額(△は減少)	△99,160	△39,543
未払費用の増減額(△は減少)	△64,074	△4,009
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,151	△2,609
前受金の増減額(△は減少)	1,449	3,021
その他	△73,305	36,542
小計	283,940	123,840
利息及び配当金の受取額	94	207
利息の支払額	△1,121	△1,327
法人税等の支払額	△64,606	2,707
営業活動によるキャッシュ・フロー	218,307	125,427
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△17,311	△1,800
定期預金の払戻による収入	49,510	7,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△25,003	△43,294
関係会社株式の取得による支出	△21,640	—
投資有価証券の取得による支出	△1,854	△1,829
投資有価証券の売却による収入	25,750	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8,130	—
貸付金の回収による収入	—	50
敷金及び保証金の回収による収入	200	3,750
保険積立金の積立による支出	△1,463	△536
保険積立金の解約による収入	24,418	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,737	△36,661
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	—
長期借入れによる収入	295,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△124,299	△67,147
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,741	△4,346
ストックオプションの行使による収入	1,228	41,773
自己株式の取得による支出	△30,142	△21,246
配当金の支払額	△39,584	△46,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	144,461	2,089
現金及び現金同等物に係る換算差額	325	△2,108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	403,830	88,747
現金及び現金同等物の期首残高	962,857	1,488,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,366,688	1,577,584

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。